

★チャレンジ！夢に向かって★

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

改めて感じた「学校の応援団」のありがたさ！！

前日から降り続く強い雨の中、9月22日（日）午前7時から第2回資源回収を行いました。雨の影響を考えて、前日に回収場所を駐車場から体育館に変更しました。あまりにも悪天候だったため、「もしかすると、あまり集まらないのでは…」と心配していましたが、子どもたち、御家族の皆様、そして地域の皆様の御協力により、たくさんの新聞・雑誌・段ボールなどの紙類、ビールびん、一升びん、アルミ缶などを回収することができました。中には、2～3回往復して回収してくださった保護者の方もいました。さらに、雨の中で保護者同士で手伝いながら回収作業をしてくださった方もいました。悪天候の中でも、前回よりも多く回収することができたのは、保護者の皆様のお力添えのおかげです。コロナ禍を経て、全国的にPTA離れが進む中、学校の第一の支援者としての活動してくださっている本校PTAに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

学校からは5名の教職員が参加し、全校の8割以上の子どもたちも協力してくれました。雨でびしょ濡れになりながらも、お家の方と一緒に回収作業をしている子どもたちの姿をみて、とてもうれしくなりました。ありがとうございました。

また、直接学校に届けてくださった地域の方もたくさんいました。6時20分頃に、たくさんの新聞紙を届けてくださった相野地域の方は、「学校のこと、ずっと応援しているから頑張ってくれ！」と話してくださいました。他にも「雨の中大変だな」と声を掛けて新聞紙やアルミ缶などを届けてくださった地域の方や、雨に濡れないように広告で新聞紙を包装して届けてくださった地域の方もいました。本校は地域の皆様の温かい思いに支えられている学校であることを改めて実感しました。地域の皆様、ありがとうございました。

4月のPTA総会の際、チームPASTA（P＝保護者、A＝地域、S＝子ども、T＝教職員、A＝組織）で学校教育目標の実現を目指していきたいという話をしました。資源回収終了後、コンテナいっぱい集まった新聞紙やアルミ缶などを見ながら、「学校の応援団」としてのPTA、そして地域のありがたさを改めて感じるとともに、子どもたちのために頑張っていきたいという思いを強くいたしました。なお、資源回収の収益金は、全校音楽劇をはじめとする子どもたちの教育活動の充実のために活用させていただきます。

